

# 夏を彩る風物詩 碧南のクルクマ

☎ 農業水産課農政振興係 ☎ 95-9896

皆さん、クルクマという花を知っていますか。碧南市はクルクマの県内最大の産地で、2021年産の出荷量は全国第3位を誇ります。

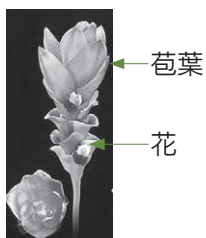
ハスの花に似ていることもあり、夏の仏花として定着していますが、ピンク、緑、白など色とりどりの品種が栽培され、最近ではブライダルや贈答用の花束やフラワーアレンジメントとして利用され始め、人気が高まっている夏の花です。



## クルクマとは

東南アジア原産のショウガ科の植物で、主に7月から9月に咲く夏の花です。暑さに強く、切り花で2週間程度楽しむことができます。

クルクマの花びらに見える部分は苞葉（葉の一種）で、その下の小さい紫色のものが本当の花です。



△クルクマを使った  
フラワーアレンジメント

## 碧南市のクルクマ

1990年に大阪で開かれた「国際花と緑の博覧会」で初めて日本で紹介され、碧南市では1993年から全国に先駆け、切り花の生産を始めました。現在、JAあいち中央碧南クルクマ部会に属する生産者8人で栽培しています。

最盛期は7月中旬から8月中旬で、立派な花姿と日持ちの良さから、市場から高い評価を得ています。現在、14品種を栽培し、主力品種のシャロームは全体の7割を占め、関東や東北に出荷しています。



△シャローム

## クルクマのブランド化 ～夏はクルクマ・クルクマといえば碧南～

クルクマは仏花としてのイメージが強いため、JAあいち中央碧南クルクマ部会では、贈答用や自宅用など自由なアレンジでクルクマを楽しんでもらえるようPRしています。今年は、県知事を表敬訪問したり、あおいパークで市内の生花店がアレンジしたクルクマの花束などを販売するイベントを開催したりするなど、知名度向上と新たな需要の創出に向けて努力しています。



△県知事を表敬訪問



△クルクマの展示販売会

碧南のクルクマは、あおいパークの産直市場やJAあいち中央オンラインショップ「碧海そだち」のほか、市内の一部の生花店で取り扱っています。合言葉は、おうちに花を飾りましょう。